

Dell ECS



クラウド ネイティブ アプリケーションに最適な
オブジェクト ストレージ プラットフォーム

クラウド ネイティブな環境をオンプレミスで実現する Dell ECS

Dell Elastic Cloud Storage (ECS)は、優れた拡張性、柔軟性、復元性により従来型および次世代型の両方のワークロード向けに設計されたソフトウェア デファインド オブジェクト ストレージです。

パブリッククラウドでのストレージ利用からオンプレミスでのDevOps、業務用途まで多様なオブジェクトストレージのニーズに応えられる効率的な単一コンテンツリポジトリを実現します。

クラウドの機能性と経済性を提供

ECSはクラウド ネイティブな環境をオンプレミスで実現します。ラック単位で増設が可能で、容量の上限は存在しません。

またパブリック クラウドで問題となることの多いリスクやコンプライアンス、データの主権などに関わる懸念を生じさせることなく、パブリッククラウドの利点であるシンプルさと低コストを実現します。



Point 1 クラウドスケールの経済性

パフォーマンスと容量の両方を個別に拡張できるほか、複数サイトの数十億のファイル进行处理します。また、大容量と小容量のファイルの効率的な管理が可能。パブリッククラウドサービスと比較してTCOを最大65%削減します。

Point 2 ユニバーサルなアクセス性

ECS のマルチサイト、アクティブ/アクティブアーキテクチャ、単一のグローバル ネーム スペース、標準的なアクセスを可能にするマルチプロトコル(オブジェクト、ファイル、HDFS)のサポートによって、場所を問わずにどのアプリケーションやデバイスからでもコンテンツにアクセスできます。

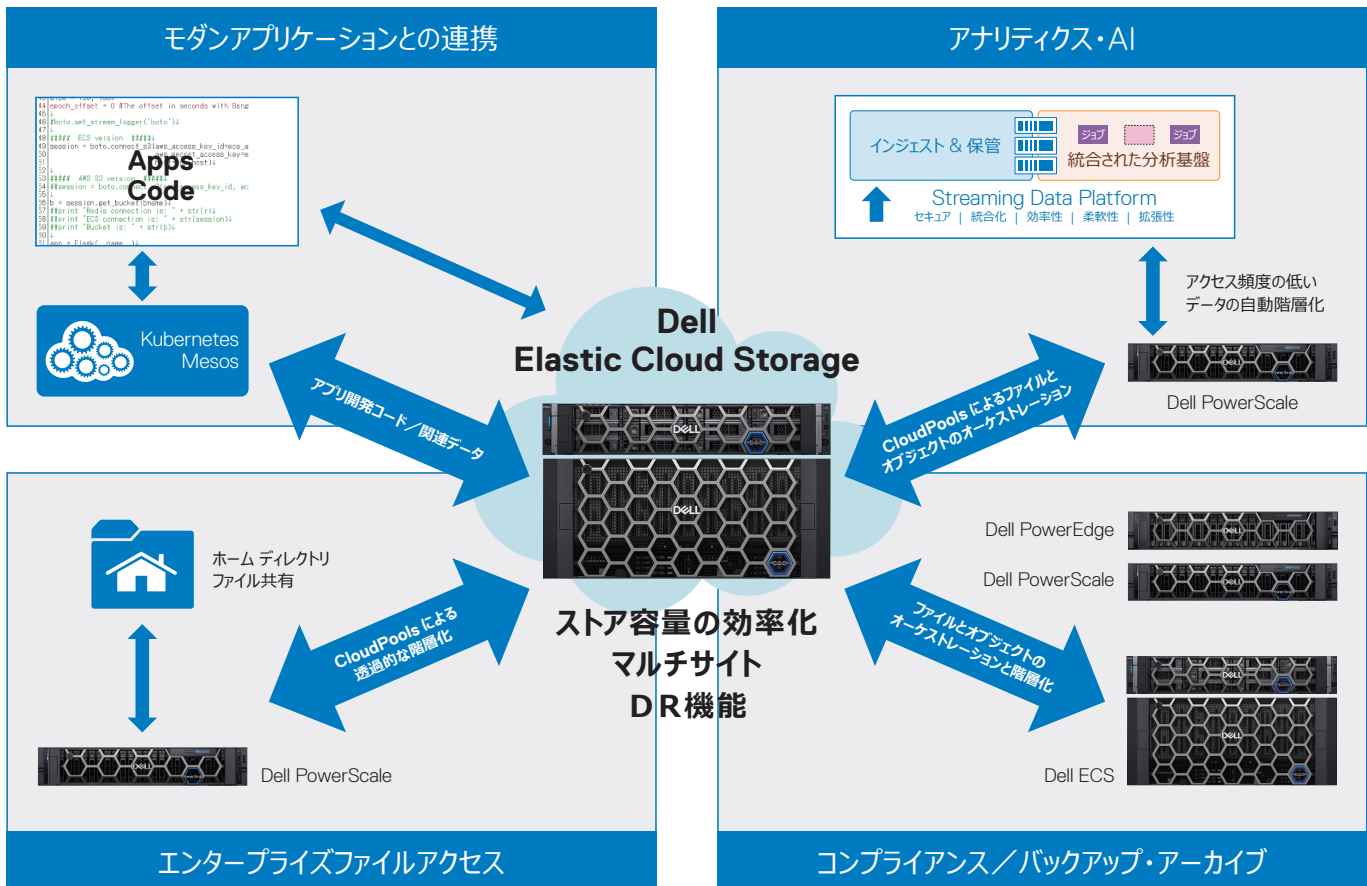
Point 3 アプリケーション開発の高速化

API でアクセス可能なストレージとの高い整合性により、クラウドアプリケーション開発と分析業務を高速化。Pivotal PCFのようなアプリケーションの開発と業務システムへの展開を簡素化し、成長に合わせた容易な拡張を実現。どこからでもデータにアクセスできる、整合性の高いセマンティクスを実現します。

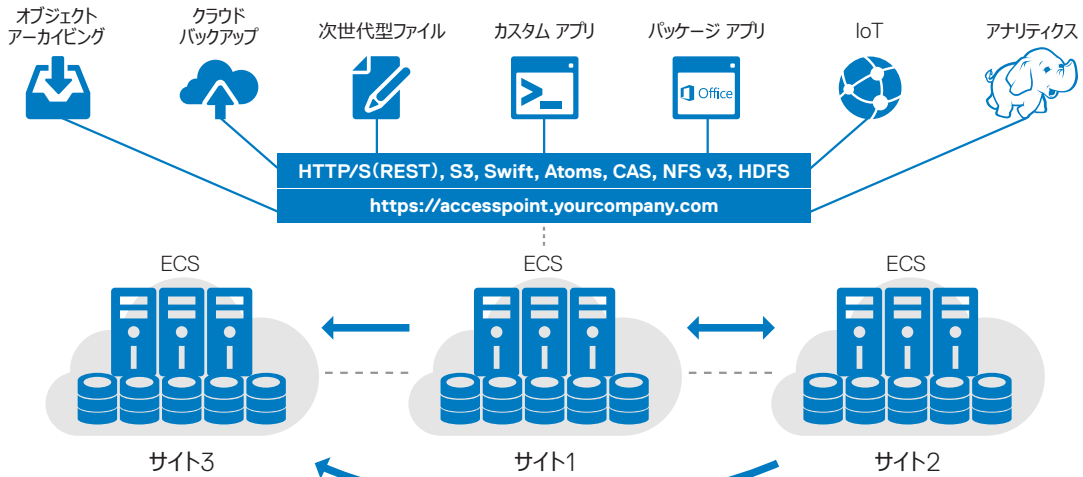
Point 4 IoT用クラウドストレージとしても有効

インテリジェントデバイスで作成された小容量と大容量の両方のオブジェクトで構成される大量の非構造化ワークロードを取得可能。ジオ レプリケーションがマルチサイトでアクティブ・アクティブデータアクセスを可能にするデータの分散と保護の両方を実行し、IoTのコンテンツ管理に最適なプラットフォームを提供します。

Dellの非構造化データ向け製品ポートフォリオにおけるECSの位置づけ



ECSがもたらすメリット



シンプルなアクセス

複数のサイトがあったとしてもアクセス先の名前（アドレス）は常にひとつだけ。

多様なプロトコル

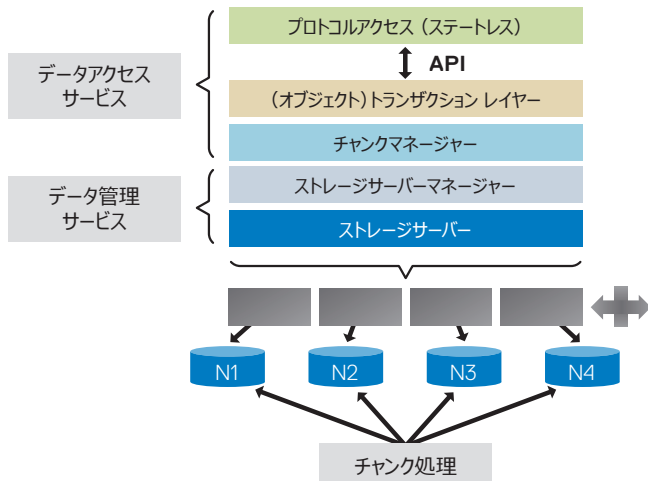
オブジェクトやファイル、HDFS等の多様なアクセス方法（プロトコル）をサポート。

アプリケーション連携

充実したAPIにより、カスタム アプリケーションの開発や連携が簡単、迅速に。

拡張性に優れたソフトウェア デファインド ストレージ アーキテクチャ

各ノードが独立したストレージ プロキシ ノード（クライアントからのアクセスを処理するノード）としてデータアクセスサービスを提供し、同時に分散ストレージとして他のノードと協調してデータ管理サービス（オブジェクトのチャンクデータの分散配置と整合性の管理）を提供することで優れた拡張性と柔軟性を実現します。



柔軟性 – プラットフォームの選択肢

- ・ECS アプライアンス版
- ・クラウドサービス: ECS Dedicated Cloud (ECS DC)

多様性 – マルチプロトコル

- ・RESTful API (S3, Swift, Atmos)
- ・ファイル (NFS & Window 'local or CIFS')
- ・HDFS

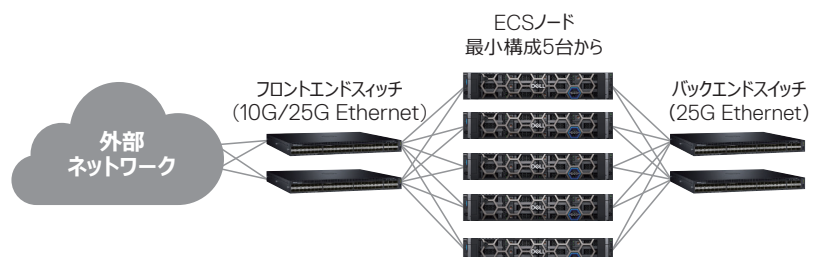
拡張性, 広域アクセス, 効率性

- ・ペタバイトを超える拡張性, 10億を超えるオブジェクトをサポート
- ・Active / Activeをサポートするグローバルネームスペース
- ・ストレージ使用率を最大化

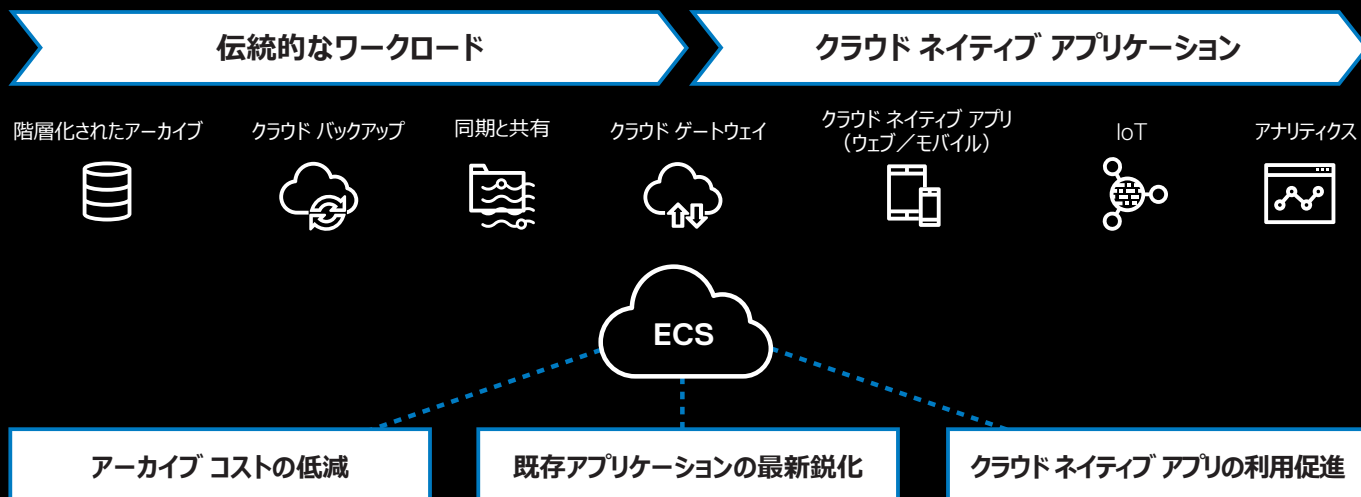
物理システム構成イメージ

ECSの内部処理に利用するバックエンド ネットワークとユーザーが利用するフロントエンド ネットワークを分離することにより、フロントエンド ネットワークにかかる負荷を低減。ユーザーは常に快適にECSを利用できます。

ECSにはバックエンド用スイッチおよびフロントエンド用スイッチ（オプション）が付属します。



幅広いワークロードをサポートするDell ECS



用途に応じて選べるプラットフォーム構成

	EX500	EX5000D	EX5000S	EXF900
シャーシのラックユニットサイズ	2	5	5	2
最小ノード数	5	8	5	5
最小物理容量 (TB)	120	3200	2000	230
1ラックあたり最大容量 (TB)	6144	11200	11200	5898
ディスク種別 (カッコ内ディスク容量(TB))	SATA(2/4/8/16)	SATA(16)	SATA(16)	NVMe SSD (3.84/7.68/15.36)
ノードあたりディスク数 (本)	12/24	25/50	25/50/75/100	12/24
シャーシあたりノード数 (ノード)	1	2	1	1
データアクセスネットワークインターフェース	25Gbps x 2	25Gbps x 2	25Gbps x 2	25Gbps x 2
バックエンドネットワークインターフェース	25Gbps x 2	25Gbps x 2	25Gbps x 2	25Gbps x 2



お問い合わせ窓口

0120-413-021 営業時間：平日9:00～17:00(土日・祝・年末年始休み)

0120-912-610 営業時間：平日9:00～17:00(土日・祝休み)

デル・テクノロジーズ株式会社

〒100-8159 東京都千代田区大手町一丁目2 番1号
Otemachi One タワー(受付17階) Dell.co.jp